

Orchestrate

by ScreenBeam®

教師と生徒のデバイスをScreenBeamワイヤレスプレゼンテーション受信機につなぎ、教室をまとめる全機能型オーケストレイトツール

Orchestrate by ScreenBeamは生徒を中心に据えた教育指導を促します。教師側はモバイル性、タッチスクリーンによる相互性、生徒のワイヤレスプレゼンテーションなどを通して、生徒の行動や学習効果を高めることができます。

オーケストレイトツールは、自由な指導、ワイヤレス画面の共有、確認、管理などを備えた現代的な教室を構築します。教師側のラップトップの性能、学校のネットワーク速度、追加サーバーなどの懸念なく、最大で50台までのデバイスを管理できます。また、教師はワイヤレス画面共有や拡張デスクトップを、スムーズに教室全体の管理インターフェースに切り替えることができます。新しいデザインで、導入に必要な指導トレーニングを最低限にとどめ、現代の教室で求められる、直感的なユーザーインターフェースを搭載しました。



Orchestrate by ScreenBeamはWindows、Mac、Chromebookなどの主要プラットフォーム上で実行でき、教師は生徒側のコンテンツを監視、管理し、教室のディスプレイに共有することもできます。



カタログ番号

ORCHSTR8-1YRLIC
Orchestrate by ScreenBeam



ライセンス販売は認可小中高等学校での使用に限ります。

[詳しくはScreenBeam.comをご覧ください。](https://www.screenbeam.com)

ORCHESTRATE BY SCREENBEAMの主な機能

Orchestrate by ScreenBeamにより、ワールドクラスのOSに依存しないワイヤレスプレゼンテーション、生徒のオーケストレーション、モデレーション、教師が現代の教室に必要な機能が可能になります。



リアルタイム監視&確認

教師はブラウザだけでなく生徒のデスクトップ全体を
確認可能。



自動参加&名簿

高度な名簿機能を通して、
生徒は自動的に教室に
参加可能。



スニップしてシェア

教師はいつでもコンテンツを
スナップショット撮影し、
生徒のデバイスに送信できま
す。



コンカレントモード

教師はOrchestrateを開いたま
まにする必要がなく、コンテ
ンツをワイヤレスで自由に提
示できるようになりました。

ScreenBeam 1000シリーズ受信機は、Orchestrate機能の使用に際してファームウェア更新が必要な場合があります。